

ご利用になる前に

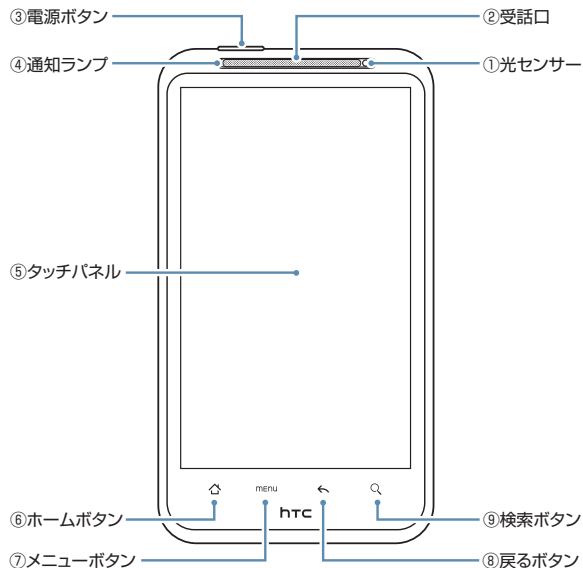
各部の名称と機能.....	1-2
本体.....	1-2
ステータスバー.....	1-4
メモ리카ードについて.....	1-6
メモ리카ードを取り付ける／取り外す.....	1-6
電池パックと充電機器のお取り扱い.....	1-7
ご利用になる前に.....	1-7
電池パックを取り付ける／取り外す.....	1-8
充電する.....	1-9
電源を入れる／切る.....	1-10
電源を入れる.....	1-10
電源を切る.....	1-10
初期設定.....	1-10
スリープモード.....	1-11
マナーについて.....	1-12
ホーム画面.....	1-12
拡張ホーム画面.....	1-12
ホーム画面を切り替える.....	1-13
タッチパネルの使いかた.....	1-13
機能の呼び出しかた.....	1-16
アプリケーションを起動する.....	1-16
最近使用したアプリケーションを起動するには.....	1-16

検索のしかた.....	1-16
本機を検索する.....	1-16
インターネットで検索する.....	1-17
音量を調節する.....	1-17
着信音量を調節する.....	1-17
通知音量を調節する.....	1-17
メディア音量を調節する.....	1-17
アラーム音量を調節する.....	1-18
パソコンとつなぐ.....	1-18
メモ리카ードをストレージとして使う.....	1-19
暗証番号.....	1-19
交換機用暗証番号.....	1-19
発着信規制用暗証番号.....	1-19

各部の名称と機能

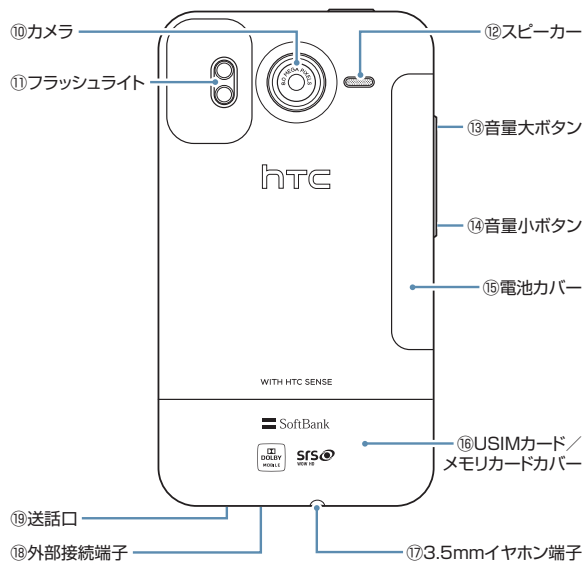
本体

■ 正面



名称	説明
① 光センサー	周囲の明暗を識別して、画面の明るさを自動的に調整します。
② 受話口	相手の声がかこから聞こえます。
③ 電源ボタン (⏻)	<ul style="list-style-type: none">電源をオンにします。1秒以上押すと「電源オプション」を表示します。(P.1-10)。押すたびにタッチパネルを点灯/消灯します。
④ 通知ランプ	<ul style="list-style-type: none">点灯 (緑)：電池パック残量が十分です (ACアダプタ使用、またはパソコンとの接続によって充電されているとき)。点灯 (オレンジ)：電池パックは充電中です。点滅 (赤)：電池パック残量が少なくなっています。点滅 (緑)：通知が保留中です。
⑤ タッチパネル (P.1-13)	指で直接触れて操作します。メニューや項目の選択、画面のスクロールやパン (P.1-15) などの操作ができます。
⑥ ホームボタン (⌂)	現在の画面表示からホーム画面に戻ります。 <ul style="list-style-type: none">ホーム画面で押すと、すべてのホーム画面がサムネイルで表示されます。長押しすると、最近使用したアプリケーションを表示します。
⑦ メニューボタン (☰)	現在の画面で使用できる機能一覧またはオプションメニューを表示します。
⑧ 戻るボタン (←)	前画面に戻ります。
⑨ 検索ボタン (🔍)	現在表示している画面またはアプリケーションに関連する情報を検索します。

■背面



名称	説明
⑩ カメラ	静止画や動画の撮影を行います (P.13-2)。
⑪ フラッシュライト	カメラ撮影時のライトとして使用します (P.13-3)。
⑫ スピーカー	着信音やスピーカーフォン通話中の相手の声などが聞こえます。
⑬ 音量大ボタン	音量を上げます。
⑭ 音量小ボタン	音量を下げます。
⑮ 電池カバー	電池カバーを開けて電池パックの取り付け／取り外しをします (P.1-8)。
⑯ USIMカード／メモリカードカバー	USIMカード／メモリカードカバーを開けてUSIMカードやメモリカードの取り付け／取り外しをします (P.1-6、P.20-2)。
⑰ 3.5mmイヤホン端子	マイクロフォン付きイヤホンを接続します。
⑱ 外部接続端子	充電器やUSBケーブルを接続します。
⑲ 送話口	自分の声をここから伝えます。録音するときにはマイクになります。

内蔵アンテナに関するご注意



注意

- アンテナは本体下部に内蔵されており、アンテナ付近を手で覆うと、通話品質に影響を及ぼす場合があります。

ステータスバー

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。ステータスバーの左側には通知アイコン、右側には本機のステータスを表示しています。

通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンは次のとおりです。







通知アイコン



ステータスアイコン

-  新着 Gmail メールあり
-  新着メールあり
-  メール送信トラブル
-  新着 SMS あり
-  SMS 送信トラブル
-  新着留守番メッセージあり
-  予定

-  楽曲再生中
-  リンク設定の通知
-  その他のトラブル／同期トラブルなど
-  メモリカードがいっぱいです
-  Wi-Fiがオンかつ無線LANネットワークが利用可能
-  USBケーブルでパソコンに接続中
-  データ同期中／HTC Sync 接続中
-  新着ツイートあり
-  新着チャットあり
-  FMラジオ使用中
-  隠れた通知を表示
-  発信中／通話中
-  不在着信あり
-  保留中
-  着信転送
-  コンパス方位未設定
-  時刻同期エラー

-  データのアップロード
-  データのダウンロード
-  アップロード待機中
-  コンテンツのインストール完了
-  Android マーケットのアプリケーションがアップデート可能
-  メモリカード取り外し可能／準備中

ステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンは次のとおりです。

-  3G 接続中
-  3G 使用中
-  GPRS 接続中
-  GPRS 使用中
-  HSPA 接続中
-  HSPA 使用中
-  Wi-Fi ネットワーク 接続中
-  Bluetooth® オン
-  Bluetooth® デバイスに接続中

-  機内モード
-  アラーム設定中
-  スピーカーフォン
-  データ同期中
-  電波レベル
-  ローミング中
-  圏外
-  USIM カード未挿入
-  マナーモード
-  スピーカー消音
-  マイク消音
-  要充電
-  電池パック残量が少なくなっています
-  電池パック残量十分
-  電池パック充電中
-  マイクロフォン付きイヤホン接続中
-  イヤホン接続中


通知パネルを開くには

ステータスバーに新しい通知アイコンが表示されたときは、ステータスバーを下向きにスライドすると通知パネルを開くことができます。




複数の通知がある場合、下にスクロールして通知を見ることができます。

補足

- ホーム画面の通知パネルは、メニューボタン () を押して通知をタップしても開くことができます。

通知パネルを閉じるには

通知パネル下のバーを上方向にスライドさせるか、戻るボタン () を押してください。

メモリカードについて

本機はメモリカード (microSD™/microSDHC™カード) に対応しています。

- 本機は最大32Gバイトまでのメモリカードに対応しています。ただし、すべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。

！ 注意

- メモリカードの登録内容は、事故や故障によって消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- メモリカードにアクセスしているときは、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データが破損したり、メモリカードが使えなくなる場合があります。

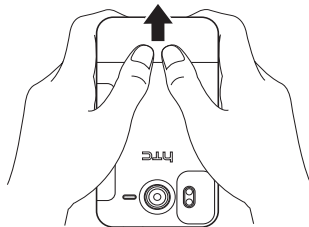
メモリカードを取り付ける／取り外す

メモリカードの取り付け／取り外しは、本機の電源を切った状態で行ってください。

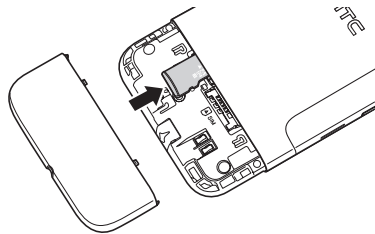
■メモリカードの取り付け

1. USIM カード／メモリカードカバーを取り外す

USIMカード／メモリカードカバーを押しながら矢印の方向に取り外します。

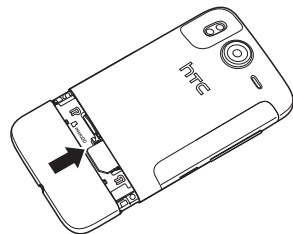


2. 端子面を下にしてメモリカードをメモリカードスロットに挿入し、ロックされるまで押し込む



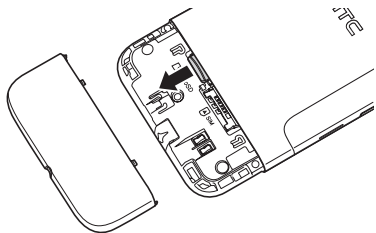
3. USIM カード／メモリカードカバーを取り付ける

USIMカード／メモリカードカバーを本体に取り付け、矢印の方向に押し込みます。



■メモリカードの取り外し

1. USIM カード／メモリカードカバーを取り外す
2. メモリカードスロットのメモリカードを軽く押し込む
メモリカードスロットからメモリカードが出てきます。
3. メモリカードをゆっくり取り出す



4. USIM カード／メモリカードカバーを取り付ける

電池パックと充電機器のお取り扱い

ご利用になる前に

はじめてお使いのときや、長時間で使用にならなかったときは、必ず充電してからお使いください。

充電時間と利用可能時間の目安

項目	3Gモード	GSMモード
充電時間	ACアダプタ使用時：約150分	
連続待受時間	約401時間	約384時間
連続通話時間	約320分	約371分

- 上記は、電池パック（HTBAH1）装着時の数値です。
- 充電時間は、電源を切った状態で充電した場合の目安です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、通話や操作をせず、電波を正常に送受信できる状態で算出した時間の目安です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安です。

- 電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、利用可能時間が変動することがあります。

電池パックの寿命について

- 極端な低温／高温の状態では、使用／保存しないでください。劣化が進行し、本来の容量が得られなくなります。5℃～35℃の温度範囲でご使用ください。
- 指定品以外の充電器で充電しないでください。電池パックを劣化させるだけでなく、発火や発熱などの原因となります。また、完全に充電できない、電源が入らないなどの原因になることがあります。
- 電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

充電を行うときは

- 電池パック単体で充電することはできません。本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 電源を入れた状態でも充電できますが、充電時間は長くなります。
- 充電器を電池パックの充電以外に使用しないでください。

- 電池パックの金属部分（充電端子）を針金などの金属類でショートさせると、発熱したり、破損しますので、取り扱いにはご注意ください。
- 充電中に充電器や電池パック、本機が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電器を使用中、テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器を雑音の入らない場所まで遠ざけてください。

充電時のご注意

- 電池パックや本機、充電器の金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがあります。汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してからご利用ください。
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置されるときは、半年に1回程度、電池パックの補充電を行ってください。
- 電池パック単体を持ち運ぶときは、袋などに入れてください。


電池パックの持ちについて

- 次のような場合は、電池パックの消耗が早まり、電池パックの利用可能時間が短くなります。
 - ・ 本機や電池パック、充電器の充電端子が汚れているとき
 - ・ 電波の弱い場所での通話や、圏外で待ち受けしているとき
 - ・ 音楽や動画を再生しているとき
 - ・ カメラ撮影を行っているとき
- 画面の明るさを暗くしたり、不要な通信機能をオフしておくことで電池パックの消耗を抑えることができます（P.19-5）。

電池レベル表示の確認

- 電池レベル表示は、ご使用の時間経過とともに次のように変化します。ディスプレイの電池レベル表示をご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。



- ※  になったら充電することをおすすめします。

電池が切れたら

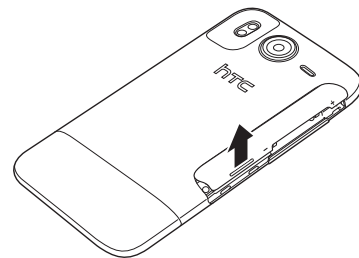
- 電池が残り少なくなると、電池残量が不足している旨のメッセージが表示されます。
- 数回、電池残量不足のメッセージが表示された後、電源が切れます。

電池パックを取り付ける／取り外す

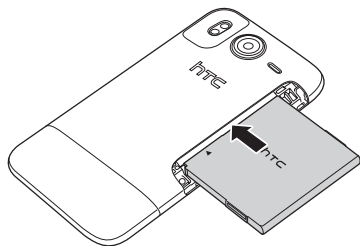
電池パックの取り付け／取り外しは、本機の電源を切った状態で行ってください。

電池パックの取り付け

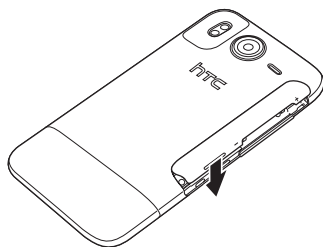
1. 電池カバーを取り外す
電池カバーの溝を指で持ち上げて取り外します。



- 2. 電池パックを取り付ける**
電池パックのhtcマークを上に向けて矢印の方向へ差し込みます。

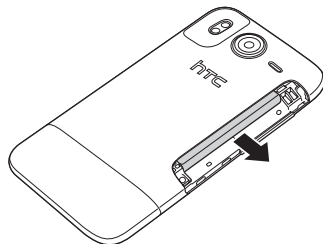


- 3. 電池カバーを取り付ける**
電池カバーのツメを本体に合わせてから、矢印の方向へ押し込みます。
電池カバーを取り付けるときは電池パックを奥に押し込んでください。



電池パックの取り外し

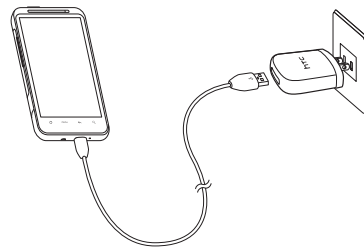
- 1. 電池カバーを取り外す**
2. 電池パックを取り外す
電池パックを矢印の方向に取り外します。



- 3. 電池カバーを取り付ける**

充電する

ACアダプタを使用して充電する




- 1. ACアダプタ本体にUSBプラグを差し込む**
- 2. 外部接続端子にmicroUSBプラグを差し込む**
- 3. ACアダプタのACプラグをAC100Vコンセントに差し込む**
充電中は通知ランプがオレンジ色に点灯します。充電が完了すると通知ランプが緑色に点灯します。
- 4. 充電が完了したら AC アダプタを外す**
ACプラグをACコンセントから抜き、USBケーブルを本機とACアダプタから抜きます。

補足

- パソコンと本機を付属のUSBケーブルで接続して、本機を充電することができます。その場合、以下のことにご注意ください。
- パソコンや本機の電源を切った状態では充電できません。
- パソコンとの接続環境によっては、充電できない場合があります。
- ACアダプタを使用した場合より、充電に時間がかかることがあります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。

電源を入れる／切る


電源を入れる

1. 電源ボタン () を押す
ホーム画面 (P.1-12) が表示されます。

補足


- 電源を入れたときにPINコードを入力するように設定することができます (P.18-2) 。
- はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動します (P.1-10) 。画面の指示に従って、各項目を設定してください。これらの設定は後から変更できます。

電源を切る

1. 電源ボタン () を1秒以上押す
電源オプション画面が表示されます。
2. 電源OFF

初期設定

はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動し、言語選択、インターネット接続、メールアカウントなどの設定を行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

- 初期設定は後から変更できます。  をタップして**初期設定**をタップしてください。

1. **English**または**日本語** > **次へ**
2. **インターネット接続の方法を選択** > **次へ**
3. **メールや連絡先、天気などのデータを自動的に同期するかどうかを選択** > **次へ**
4. **接続したい Wi-Fi ネットワークのアクセスポイントを選択** > **次へ**
 - **オープンネットワークを選択した場合** > **接続**
 - **セキュリティで保護されているネットワークを選択した場合** > **セキュリティキーを入力** > **接続**

5. Google位置情報サービスの利用を許可するかどうかを選択 > 次へ
Google位置情報サービスを許可すると、現在位置を取得し、Googleのマイケーション検索やその他のGoogleサービスを利用できます。

6. HTC Senseアカウントを設定 > 次へ

■アカウント設定を省略する場合
> スキップ

■HTC Senseアカウントを設定する場合
HTC Senseアカウントをすでにお持ちの方は、**アカウントの設定**をタップしてから**サインイン**をタップして、お持ちのアカウントを入力してください。

アカウントをお持ちでない方は、**アカウントの設定**をタップしてから**作成**をタップしてアカウントをすぐに作成することができます。

7. 設定したいアカウントを選択 > アカウントを設定 > 次へ

■アカウント設定を省略する場合
> スキップ

■Googleアカウントを設定する場合
Googleアカウントをすでにお持ちの方は、**次へ**をタップしてから**ログイン**をタップして、お持ちのアカウントを入力してください。

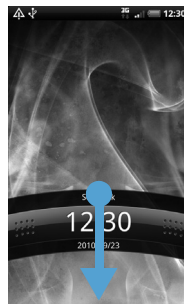
アカウントをお持ちでない方は、**次へ**をタップしてから**作成**をタップしてアカウントをすぐに作成することができます。
インターネットメール (POP3 / IMAP4) アカウント、Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントを設定する場合はP.7-10を参照してください。

8. 設定したいSNSを選択 > アカウントを設定 > 次へ

■アカウント設定を省略する場合
> スキップ

9. 日付、時刻および時間帯を設定 > 完了
日付、時刻および時間帯の設定方法については、P.19-2を参照してください。

スリープモード中に電話がかかってきたときも、バーを下方向にスライドして電話に出ることができます。



💡 補足

- 画面ロック解除用のパターン/暗証番号/パスワードを作成して、セキュリティをさらに強化することもできます (P.18-3)。

スリープモード

一定時間、何も操作しないと、バッテリー残量を節約するために画面の表示が消えます。電源ボタン (⏻) を押して手動でスリープモードに切り替えることもできます。

スリープモードを解除する

電源ボタン (⏻) を押して、ロック解除画面のバーを下方向にスライドすると、スリープモードが解除されます。

マナーについて

周囲に迷惑がかからないよう、着信音やボタン確認音などの音をスピーカーから出さないように設定することができます。

1. ステータスバーにマナーモードアイコン (📵) が表示されるまで、音量小ボタンを押し続ける
本機が振動し、マナーモードが設定されます。

■マナーモードを解除する場合

音量大ボタンを押して任意の音量にします。

⚠️ 注意

- ・マナーモードを設定した場合、イヤホンをご使用のときでも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

💡 補足

- ・マナーモード設定中でも、以下については動作音が鳴ります。
 - ・カメラのシャッター音
 - ・ゲームの音

ホーム画面

ホーム画面は、アプリケーションを使用するためのスタートポイントです。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションアイコンやショートカット、フォルダ、ウィジェットを表示させることができます。



💡 補足

- ・いずれのアプリケーションを起動中でも、ホームボタン (🏠) を押すとホーム画面に戻ります。

拡張ホーム画面

ホーム画面は、アイコンやウィジェットなどを追加するために、6つの拡張ホーム画面を用意しています。



ホーム画面を切り替える

ホーム画面を左右になぞると、拡張ホーム画面に切り替えることができます。拡張ホーム画面でホームボタン (⏏) を押しとホーム画面に戻ります。



ホーム画面でホームボタン (⏏) を押すか、画面を指でつまむようにすると、すべてのホーム画面がサムネイルで表示されます。表示したい画面を直接タップして画面を切り替えることもできます。



💡 補足

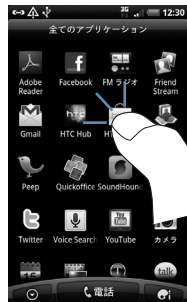
- すべてのホーム画面がサムネイルで表示されているとき、ホーム画面を1秒以上タップして並べ替えることができます。本機が振動したら、ホーム画面をタップしたまま任意の場所にドラッグします。

タッチパネルの使いかた

タッチパネルは指で直接触れて操作します。触れかたによってさまざまな操作を行うことができます。

タップ

タップは、タッチパネルを軽くたく操作です。ホーム画面のアイコンや各種アプリケーションアイコンなど、目的の項目に触れると、その項目を選択することができます。



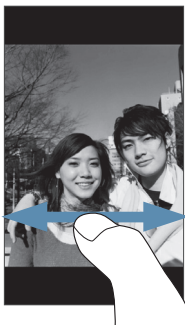
長押し

オプションメニューが存在する項目は、項目を長押しするだけでオプションメニューを開くことができます。



項目の切り替え

静止画や動画などの選択時に、上下左右にスライドすると、前後の項目に切り替わります。オプティカルジョイスティックを上下左右に動かしても、項目を切り替えることができます。



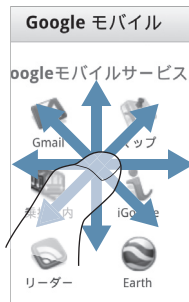
スクロール

Webページや連絡先、アプリケーションの一覧画面など、1画面で表示しきれないときに上下方向にスライドすると、画面が上下にスクロールします。



パン

Webブラウザやオフィスアプリケーションのドキュメント、静止画を拡大表示するときなど、1画面で表示しきれないときにタッチパネルに触れたままドラッグすると、画面を上下左右、斜め方向に移動させることができます。



回転

本機を横向きに回転すると、自動的に画面方向を縦表示から横表示に切り替えることができます。



💡 補足

- 画面方向の自動切り替えをするには、メニューボタン (MENU) > 設定 > ディスプレイの「画面の自動回転」にチェックを付けてください。
- ホーム画面、設定画面など、表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

ピンチ




Web ページや静止画などの表示中に、画面を2本指で開くと表示を拡大、つまむと表示を縮小することができます。



機能の呼び出ししかた

アプリケーション一覧には本機に搭載されているすべてのアプリケーションが表示されません。Android マーケットや Web ページからインストールして追加したアプリケーションも、アプリケーション一覧に表示されません。


アプリケーションを起動する

1.  またはメニューボタン ()
> **全てのアプリケーション**
アプリケーション一覧を閉じるには、 をタップします。
2. 対象のアプリケーションを選択

補足

- アプリケーションを素早く開くには、使用頻度の高いアプリケーションのアイコンをホーム画面または作成したフォルダに追加してください (P.2-3)。

最近使用したアプリケーションを起動するには

1. ホームボタン () を 1 秒以上押す
最近使用したアプリケーションが 8 つまで表示されます。







2. 起動するアプリケーションをタップ

検索のしかた



本機に保存されているデータやインターネットのさまざまな情報を検索することができます。

本機を検索する

本機に保存されているアプリケーションやデータを検索します。

1. 検索ボタン ()
2. キーワードを入力
入力したキーワードに該当する情報が表示されます。
 - 検索エリアを変更する場合
>  > 検索エリアを選択
 - インターネットで検索する場合
> 
3. 対象の検索結果を選択
検索結果にすべての情報が表示されていないカテゴリの  をタップすると、そのカテゴリの検索結果一覧が表示されます。


補足

-  > **どこでも検索**をタップしても検索画面を表示できます。
- 検索画面でメニューボタン () を押して**設定**をタップすると、インターネットの検索エンジンや本機の検索エリアを設定できます。

インターネットで検索する

WikipediaやGoogle 検索、YouTubeなどの検索サービスを使用して、知りたい単語や情報をインターネットで検索することができます。

1. > クイック検索

- 検索サービスを切り替える場合
> 戻るボタン () > 検索サービスをタップ

2. キーワードを入力 >

- Google 翻訳の場合
> キーワードを入力 > 翻訳する言語を選択 > **翻訳**

3. 対象の検索結果を選択

音量を調節する


着信音量とメディア音量は、個別に調節することができます。


着信音量を調節する

音量大ボタン／音量小ボタンを利用して、着信音量を調整することができます。

1. 音量大ボタン／音量小ボタンを押す

音量設定画面が表示されます。

着信音量レベルが最小のときに音量小ボタンを一度押すとサイレントモードになり、消音アイコン () がステータスバーに表示されます。


さらに音量小ボタンを押すと、本機が振動してマナーモードになります。マナーモードアイコン () がステータスバーに表示されます。

■ 設定画面で調節する場合

メニューボタン () > **設定** > **サウンド** > **音量** > 着信音スライダーで音量を調節 > **OK**

通知音量を調節する

着信音量とは別に通知音の調節を行えます。


1. メニューボタン () > **設定**
2. **サウンド** > **音量**
3. 「通知音にも着信音量を適用」の**チェックを外す**
4. 通知スライダーで音量を調節 > **OK**

メディア音量を調節する

メディア音量を調節すると、通知音や音楽、動画再生の音量が変わります。


音楽や動画の再生中は、音量大ボタン／音量小ボタンを押してメディア音量を調節してください。

メディア音量は、設定画面でも調節できます。

1. メニューボタン () > **設定**
2. **サウンド** > **音量**
3. **メディアスライダー**で音量を調節 > **OK**

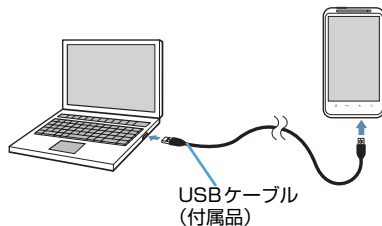
アラーム音量を調節する

アラーム (P.10-2) の音量を調節できます。

1. メニューボタン () > 設定
2. サウンド > 音量
3. アラームスライダーで音量を調節 > OK

パソコンとつなぐ

本機とパソコンとの間で情報やデータを同期したり、データをコピーしたりできます。



付属のUSBケーブルをパソコンに接続すると、接続タイプの選択画面が表示されます。接続タイプを選択して**完了**をタップしてください。

- ・**充電のみ**：USB ケーブルを使用して本機を充電します。
- ・**HTC Sync**：HTC Syncを利用し、連絡先やカレンダーを同期することができます。
- ・**外部メモリーモード**：パソコン上で直接ファイルを本機にコピーしたり、本機からパソコン側にコピーすることができます。
- ・**インターネットパススルー**：パソコンを経由して本機をインターネットに接続できます。

補足

- ・接続タイプを「インターネットパススルー」にする場合は、あらかじめパソコンにHTC Syncをインストールしてください (P.5-4)。



メモ리카ードをストレージとして使う

本機をUSBケーブルでパソコンと接続し、音楽、画像、その他のファイルをパソコンから本機のメモ리카ードにコピーすることができます。

1. 付属のUSBケーブルを使用して、パソコンと本機を接続する
2. 外部メモリーモード > 完了
3. パソコン側で「マイ コンピュータ」／「コンピュータ」を開き、「リムーバブルディスク」を選択
本機のメモ리카ード内のファイルを直接操作できるようになります。
4. パソコン上のファイルや本機のファイルのコピーを行う

暗証番号

交換機用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号です。オプションサービスを一般電話から操作するときや、Webの有料情報の申し込みの際に使用します。

- 交換機用暗証番号は本機の操作では変更できません。交換機用暗証番号を変更するときは、手続きが必要となります。詳しくは、お問い合わせ先（P.20-18）までご連絡ください。

発着信規制用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号で、本機で発着信規制サービスの設定を行うときに使用します。

- 入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（P.20-18）までご連絡ください。

注意

- 交換機用暗証番号や発着信規制用暗証番号は、お忘れにならないようご注意ください。いずれの暗証番号も万々お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（P.20-18）までご連絡ください。
- 交換機用暗証番号や発着信規制用暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用された場合は、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

